

高度化検討分科会の解散（廃止）について（案）

保安技術部門

高度化検討分科会（以下、「分科会」という。）は、供用適性評価規格委員会（以下、「委員会」という。）の下部組織として、平成29年8月10日の委員会にて可決され設置された。

平成30年3月8日の第1回分科会開催から、令和3年11月15日まで計6回開催してきており、評価区分Ⅱの減肉評価法の取り入れ等について審議し、委員会での審議及び所定の技術基準策定プロセスを経て、評価区分Ⅱの減肉評価法の取り入れ等の規定を追加し、高圧ガス設備の供用適性評価に基づく耐圧性能及び強度に係る次回検査時期設定基準（KHK/PAJ/JPCA S 0851（2022））が、令和4年4月8日に改正されたところ。

上記の改正が行われたことを踏まえ、分科会については、一定の役目を終えたものとして、これを解散し、廃止することとしたい。

なお、時期については、委員会及び分科会の任期が終了する令和5年7月31日とする。

以上